

保護者のみなさま

多田小学校 PTA 会長
愛護部

愛 護 だ よ り

寒気の候、保護者のみなさまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、2学期には愛護サポート、1家庭サポートのかたに見守り当番としてご協力いただきました。

お忙しいなか、見守り活動にご協力いただきまして本当にありがとうございました。

※安全協力委員さんは子どもたちが安全に登下校できるように見守ってくださっています。活動中に会いましたら、感謝の気持ちを込めて挨拶をお願いします。

※下校の際、私有地を通過して帰らないよう、家庭でもご指導をお願いいたします。

《危険箇所・感想》

矢 間

<矢間ブーメラン>

- 朝急いでいる車も多いので見守りが必要だと感じました。
- 交通量も多いのですが、車、自転車側も、子どもたちも安全に気をつけていて、特に危険は感じませんでした。見守りボランティアさんが挨拶しても、きちんと返せていない子どもが多かったのが残念です。我が子のためでも暑いなか、寒いなか、雨の日でも毎朝30分以上見守りするのは大変なことです。保護者からもボランティアさんにきちんと挨拶するよう指導してほしいと思います。

<セブンイレブン点滅信号>

- 信号、狭い道路で班が重なり1列で歩いていない所が気になりました。車が来て端に寄るよう声掛けしても、知らない顔をして後ろを向いて歩いている児童（低学年）がいて、危険だと思いました。

西 多 田

<赤橋点滅信号>

- ・高校生の自転車が子どもが通るそばを横切って行くので危険だと感じました。子どもたちの元気な挨拶はとても嬉しかったです。
- ・広がって歩いている班がありました。班長が注意しても聞いてくれないそうです。道幅が狭いところが多いので、1列で歩くようにして貰いたいです。
- ・信号での無理な横断はなく、さほど列を乱れることはありませんでしたが、信号を渡ってからの列の乱れは気になりました。自転車が結構なスピードで通るので信号までの細い道がお互い（児童と自転車）うまくゆすり合いながら通れているのか少し不安になりました。

<ジャパン付近>

- ・ジャパン横細い道で見守り声かけをしました。子どもたちも元気に挨拶してくれました。

新 田

<大西クリニック付近>

- ・大西クリニックすぎた辺りから多くの集団が集中してしまうため、車が来ていても端に寄らない（寄ることができない）ことが多い。（雨の日ももっと広がっている）
- ・新田の急な坂（大西クリニックまでの道）で、抜け道になっているため、スピードを出して走る車が時々あり、ひやっとする時がある。
- ・いくつか道が合流する地点で中学生がかたまって立ち止まってしゃべっており、小学生がそれを避けて通るので車に近づいて危険を感じました。中学生がいつも広がって歩いていることで小学生が危険にさらされることもあるんだなと思いました。
- ・結構暑い日でしたが、ちゃんとマスクをして、みんな静かに登校していました。端っこを歩き、通行人や車の邪魔に感じることはありませんでした。
- ・雨上がりだったので傘を持って歩く際に、少し危険な持ちかたをしている子もいました。走ったり競争する子も多く、飛び出さないよう声掛けしましたが、少しハラハラしました。
- ・久しぶりに見守りをしました。大きな声で挨拶してくれる子が増えていると感じられ嬉しくなりました。

<小学校～新田>

- ・低学年の子が道に広がりながら歩いている（遊んでいる）のを歩行者のかたが注意してくれていたのですが、聞こえていなくてそのまま帰っていきました。
- ・高学年は落ちついて帰っていたように思います。ただ、学校まで行く途中（低学年下校時）防犯ブザーを鳴らしながら帰っている子どもがいました。防犯ブザーを遊びで鳴らしながら帰っている子をよく見るような気がします。
- ・子どもの登校班に付き添って学校まで行き、その後危険と思われるポイントで見守りました。行きの段階ではどの班も一列に並んで歩き、以前見守りをした時よりとてもマナーよく感じました。しかし時間が遅くなるにつれてフィルグリーンハイツ付近でダメになっている班も見かけ、道が狭いので危険に感じました。
- ・走ってT字路を曲がる子どもたちが何名かいたので危ないと思いました。

- ・ 十字路から大西クリニック横断歩道までの緑色に舗装された道を歩かずに十字路から反対側に渡ってしまう子どもたちがいました。
- ・ 城坂の登校班に付き添って見守りました。坂を下りるとすぐに右折して大西クリニック辺りまでそのまま右側を歩く。一方、他の班は左側を歩く。車が通る時は右・左の子どもたちに気を付けながら通っていましたが、道幅もせまくヒヤヒヤ。坂を下りたらすぐに道を渡って左側通行に統一しては？
- ・ 北門から出ていくところで、飛び出していくので危ない。広がって歩いているところを車の方が気がつかけてくれた。
- ・ バイクや自転車はスピードを緩めないため危険。班長がしっかり班員を見守り、歩くスピードを調節してあげている。

<正門前下>

- ・ 校門を出て道路を渡るときに左右確認する子がほとんどいなかった。

<フィルグリーン>

- ・ 車とバイクが3方向から来るので、危険箇所だと再認識しました。

多 田 院

<馬場垣下>

- ・ 高学年の子ほど3列で歩き、車が来ても避けない。特に女子。
- ・ あいさつが出来てない。
- ・ ポールを折り曲げるため破損させてしまいそうです。

<多田院三叉路>

- ・ 高校生の自転車もいて、カーブになっている所など気をつけて登校しないといけないなと感じました。

<馬場垣内公園>

- ・ みんなしっかりと列になって歩道内を歩いていました。

愛護部から保護者のみなさまへのお願い

日頃は子どもたちの見守り活動にご協力いただき、ありがとうございます。
 毎日の登下校時間に愛護部員がすべての危険箇所での見守りを行うことは
 難しいため、今後も保護者のみなさまに、ご協力いただきたいと思います。
 見守りをさせていただくにあたり、名札の着用をお願いいたします。
 ご家庭でも登下校時のマナーについてご指導いただきますようお願いいたします。

※ ご意見・ご感想ありがとうございました。